

2013年4月1日発行 第157号

**おのころ**  
通信

**聖隷淡路病院**  
〒656-2401  
兵庫県淡路市岩屋38  
TEL.(0799)72-3636  
FAX.(0799)72-5071  
ホームページアドレス  
<http://www.seirei.or.jp/awaji/>  
発行責任者 長田 裕  
編集責任者 白井義隆

**理念** 聖隷精神(隣人愛)を継承し  
地域に根ざした医療・福祉に貢献する

### 新病院建築工事 進捗状況のご報告

花博跡地(淡路市 南鷓崎)で進められている病院の移転・新築工事(2014年4月オープン予定)の進捗状況をご報告致します。現在、建築現場では基礎の免震工事の設置が行われています。免震とは地震の力を受け流すことで、建物と建物内の患者様の安全を守るための工法です。阪神・淡路大震災を経験した淡路地域だからこそ、新しい病院は災害に負けない建物にしていきたいと考えています。病院建築の進捗状況については、今後も随時ご報告して参りますので、楽しみにお待ちください。(事務課 柴田弘文)



### 今日のトピックス! 乳がん検診・子宮がん検診を受けてみませんか?

当院で昨年度(平成24年6月から平成25年1月まで)行なわれた淡路市の乳がん検診・子宮がん検診の受診者数は、乳がん検診454名、子宮がん検診276名でした。その内、精密検査対象と判断された方は、乳がん検診80名、子宮がん検診41名でした。淡路市の乳がん検診・子宮がん検診以外の婦人科検診を受診された方は、乳がん検診186名(マンモグラフィ99名、乳房エコー66名)、子宮がん検診141名(子宮頸部60名、子宮体部80名、HPV検査47名)でした。

がんはわが国の死亡原因の第1位で、年間30万人の方ががんで亡くなられています。しかし、診断と治療の進歩により、早期発見、早期治療が可能となっています。また、厚生労働省が、女性特有のがん検診推進事業として市区町村が一定の年齢に達した女性に対し、子宮頸がん及び乳がん検診の無料クーポン券及び検診手帳を配布することにより、検診受診率の向上を図る事業に対して財政支援を行っています。しかし、兵庫県の子宮がん及び乳がん検診の受診率は全国平均を下回る状況にあり、女性がん検診の受診促進は「兵庫県がん対策推進計画」においても、がん対策の主な課題のひとつとなっています(厚労省HPより)。

当院では、淡路市の乳がん検診・子宮がん検診のほか、健康診断に付加する婦人科検診や当院独自の婦人科検診(表参照)も行なっています。

このような検診を利用して、早期発見、早期治療に努めましょう。

#### 当院の婦人科検診(☆予約制)

検診コース	コース内容
乳がん検診Aコース	視触診・乳房レントゲン1方向
乳がん検診Bコース	視触診・乳房レントゲン2方向
乳房エコー検診	視触診・乳房エコー
子宮頸がん検診	内診・子宮頸部細胞診
子宮体がん検診	内診・子宮体部細胞診
HPV検査	内診・HPV検査



### 緩和ケア便り 第10通

がんなどの病気でお困りのことがありましたら、是非ご相談下さい。

(緩和ケアチーム)

#### 緩和ケア相談窓口

担当者: 緩和ケアチーム(医師、看護師、訪問看護師、薬剤師、リハビリ、医療相談員など)

相談場所: 1F 医療相談室 ※電話相談も可能です

相談日時: 毎週木曜日(8時半~16時)

診察をご希望の方は、外来受診: 月・水・金曜日(午前中) 黒田医師担当外来へお越し下さい。

## お知らせ

○午後の総合診療科診療がはじまりました。お気軽にご利用下さいませよう、ご案内致します。

○木曜日 午前の産婦人科診療が追加されました。お気軽にご利用下さいませよう、ご案内致します。

TEL: (0799) 72-3636 (平日8:30~16:30)

## 医師担当表 2013年4月

### ●午前診療●

(祝・日休診)

診療科	月	火	水	木	金	土
内科	佐藤 (予約制)	—	佐藤 (予約制)	佐藤 (予約制)	佐藤 (予約制)	
総合診療科	長田	黒田	黒田	長田 (4・18日) 黒田 (11・25日)	黒田	
外科	黒田	大森	鄭	大森	大森	交代制
整形外科	吉原	(手術日)	吉原	吉原	吉原	
産婦人科	—	山本	—	岩崎	—	
皮膚科	—	—	鄭	—	—	鄭(月2回)

### ●午後診療●

産婦人科	山本	山本	依藤	岩崎	山本	—
皮膚科	—	—	—	—	鄭	—
総合診療科	長田	依藤	長田	長田 (4・18日) 依藤 (11・25日)	依藤	—

■ 土曜日は**内科、外科、整形外科・皮膚科**の医師が交代で診察いたします。担当医については、お電話でお問合わせください。

■ 内視鏡検査は、火曜日と木曜日に行っています。

■ 土曜日午前中の皮膚科診療は13日・27日となります。

外来受付時間：午前 7:30~11:30 診療は 9:00~12:00  
午後 13:30~16:30 診療は 14:00~17:00  
祝日・日曜日は休診です。

☆急病患者様は、お電話にてご連絡ください。Tel.(0799)72-3636

入院面会時間：20:00まで

# ドクターおのころの ちょこっとばなし

## しんぼうさいどう 「心房細動」のお話

心臓は上下左右の四つの部屋からなっていますが、上の方を心房、下の方を心室と言います。心房が小刻みにふるえ、心室が不規則な収縮をするのが心房細動で、いろいろな心臓病の他、加齢や長年の高血圧、喫煙・暴飲暴食・睡眠不足・ストレスなどの生活習慣が引き金になると言われています。心房細動になると心臓のポンプとしての作用は20%くらい低下するため心不全を起こすこともあり、また急に起こると強い動悸やふらつき感を覚えることもあります。しかしながら何の自覚症状もなく健康診断などで偶然見つかることもかなり多いのです。高齢になるに従って頻度が増加し、現在、日本では200万人近くの方が心房細動だと言われています。

心房細動では心房の中で血液の流れがよどんで血栓という血液の塊ができやすくなり、この血栓が全身に飛んで脳や腸、手足などの血管を詰まらせてしまうことが大きな問題となります。腸の血管が詰まると腸閉塞を起こして救命のため緊急手術が必要となり、また手足の血管が詰まると早急に血栓を取り除く処置をしないと手足の切断に至ることもあります。これらよりずっと頻度も高く重要なのが脳の血管が詰まる脳梗塞です。心臓の中にできた血栓が脳に飛んで起こった脳梗塞を特に脳塞栓と言いますが、大きな梗塞となって直接生命に関わったり半身麻痺など重大な後遺症を起こしたりすることが多いのです。

心房細動があっても他に基礎疾患がなければこれらの合併症は稀なのですが、75歳以上の高齢の方や高血圧、糖尿病、心不全、脳梗塞のような病気がある場合は血栓ができないよう血液をかたまりにくくする薬を服用することが勧められます。従来はワーファリンという薬しかなく血液検査を定期的に行って投与量を調整したり納豆など一部の食品を制限したりする必要がありましたが、最近、その必要がなく服薬しやすいものが出てきています。これらの薬は性質上、出血症状を起こしやすいという面もありますが、医師の指示を守りきちんと服用してゆきましょう。

(内科部長 佐藤倫明)

### 血栓の成り立ち

心房細動では心房壁が細く衰えた状態で縮まないため、血液の流れがゆるくなり、壁の内側に血液がこびりつく。



## ●無料定額診療事業のお知らせ●

当院は社会福祉事業法にある「無料低額診療事業」を実施している病院です。経済的理由等により医療サービスを受けられない方への支援を積極的に推進する事業所です。制度の利用については、医療相談室へご相談ください。

医療相談室(社会福祉士：島田) Tel: 0799-72-3640